



7月イベント紹介



七夕

防府天満宮七夕まつり(7月1日〜7日)
駐輪場整備・誘導のお手伝い 8/1日(土)

村田株式会社
0635-22-3205

「百金次郎」と言えば「小学校の校庭に建っている銅像」のイメージしかなく、800以上の農村復興に尽力された偉大な人物だったということを恥ずかしながら今回初めて知りました。幼い頃は貧苦にあえぐ中、薪を担ぎながら読書をするなど刻苦勉励し、どのような逆境にも負けずに理想を追求する姿は非常に感動的でした。物語は日光(栃木県)の農村が主な舞台として描かれ、はじめは彼の農村改革に懐疑的な農民たちも「百金次郎のひた

映画鑑賞「百金次郎」8/7(土)
@デザインプラザ防府

くがんばります。(1)

弊社から6名がお手伝いに参加し、私は鬼屋さんの駐車場が臨時駐輪場となった担当場所まで自転車の誘導を行いました。はじめ雨が降っていましたが、約2時間後、晴れ女の社長と交代のタイミングで止まりました。普段使うことのない光る誘導棒とトランシーバーを使ってのお手伝いはとても新鮮でした。誘導の途中に何度か駐車場の場所を聞かれましたが、慌てず確実に教えることが出来たのでよかったです。その後、夜までお手伝いされた先輩方、お疲れ様でした。今回は最後まで一緒にお手伝いが叶いませんでしたが、次回は終日しっかりお手伝いしますので、よろしくお願ひします。(1)



むきな姿を見るにつれて変わっていくところは胸を打つものがありました。生涯名利を求めず、自ら泥に塗れながらも進んでいくところは理想のリーダー像を見るように思えました。また作中には「積小為大」「至誠」「分度」など含蓄のある言葉が多く登場し、その点でも非常に勉強になりました。更に「百金次郎のお母さんの遺言」として「信じられるのは自分だけ」という言葉が出てきましたが、まさに社長が普段仰っていることなのでも驚きました。現代に生きる私たちがどうして学ぶべきことが沢山ある素晴らしい作品でした。私も「百金次郎さんの足元にも及ばないながらも、自身と周りの方々の幸福のため日々精進してまいります。(1)

オリジナルカクテル「MASARU BLUE」レシピ

〇材料

- ・パライソ(ライチ リキュール) …30ml
- ・ブルーキュラソー …10ml
- ・グレープフルーツジュース …90ml



〇作り方

材料と氷(適量)をシェイカーに入れてシェイク。

☆お好みでミントやパイナップルなどのフルーツを添えてもOK。

☆同じ材料で作るカクテル「チャイナブルー」はステア(かきまぜる)するだけでですが、シェイクするのが「MASARU BLUE」オリジナル!!より良く混ぜ、ひんやり爽やかな味わいはこれからの季節にピッタリ!ぜひお試しあれ!!(1)

「物価上昇対策」実施!

近年、世界的に物価が上昇し、その影響を私たちの生活にも感じるが増えてきました。そこで、弊社では物価上昇による生活負担を軽減する取り組みとして、トイレットペーパーを48ロール社員に、プレゼントしました。今後も、社員の健康と福祉、そして笑顔を大切に、支えとなる存在であり続けるために、さまざまな工夫を行ってまいります。



〜編集後記 藤村

梅雨の季節も終わりましたが、配達の仕事をしていると、この時期は気分が下がり気味になります。これからは、いい思い出が残るように、本格的な夏を乗り切るべく、基本的な生活習慣を正し、事故・怪我・熱中症などに気をつけ業務に取り組んでいきます。また、自らもそうですが周りにも、こまめな水分補給を呼びかけていこうと考えています。皆様、素敵な夏をお過ごしくださいませ。(1)



VDeN公式LINEアカウント

お得な情報を受け取るにはQRコードをスキャンして「友だち追加」
よろしくお願ひします!



災害ボランティア活動@美祿市

7月11日(火)

入社4年未満の社員3名を引率した活動の主たる目的は、被災地の1日も早い復興のためですが、もうひとつは災害現場での様々な状況への対応力を身につけることにより、各自の成長や学びに繋げ、複数人での協力協働の重要性を学んでもらうためです。今回は、他のボランティアとの交流を通じて、新たな知識やスキルを得ることもあったようです。また、自分の力が誰かの役に立ったことで、心の豊かさや社会的な責任を果たす喜びを実感し、自己成長や社会貢献の機会として、有意義な経験となったと確信しています。今後の成長を楽しみにしています。(社長)



西山

現場での動き方や他の参加者の行動を見て、とても勉強になりました。床上浸水をかろうじて免れた家屋の片付け、重量のある家具の移動等は大変でした。床が腐食し、危険な場所も一部あったので安全第一で作業に取り組みました。この貴重な体験を仕事に活かしていきたいです。



藤村

その日限りの即席チームでは、協力協働での作業がとても大事なと改めて思いました。また、活動中に日頃聞かれない方々から色々なお話が聞けて勉強になりました。今回の貴重な体験を仕事にも活かせるように頑張ります。



7月22日(土)

6名で活動



小川

ニュースで災害による被害や被災者の様子は、見たことがありましたが、実際に現地でも木や色々なものが流された様、壁に残った水位跡を自ら確認したことにより、改めて災害は怖いなと思いました。



人数が多く作業が捗り、午前だけの活動となりましたが、貴重な体験ができました。災害が無いのが1番ですが、また機会があればボランティア活動に参加したいと思います。



7月17日(月)

ベテランチームも活動

初心忘るべからず